

関越自動車堀之内 IC

調査日：平成 16 年 11 月 6 日（土）

班：地盤土構造物マネジメント班（構造物マネジメント班ほかとの合同調査のうち担当分）

分類別：被災状況、復旧状況

キーワード別：高速道路、盛土

調査結果

取り付け道路横の切土斜面に新たに盛土して構築した補強土擁壁（テールアルメ工法）がはらみ出し（写真 1）。壁面から湧水（写真 2）。背面地盤に段差あり（写真 3）。切土斜面のコンクリートに亀裂（写真 4）。



写真 1 補強土擁壁のはらみ出し



写真 2 壁面からの湧水

写真 3 背面地盤上の段差（右側が補強土擁壁）



写真 4 切土斜面の状況(写真 3 左側)

